



標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分 ／ 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日	
											深度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数 ／ 貫入量 (cm)	深度 (m)	試験名および結果	深度 (m)	試験番号			採取方法
												0	10	20								
(m)	(m)	(m)	(m)																			

1					暗灰				全体にφ5～10mm位の礫混入 木片15～40mm位のもの混入 2m付近に腐植物混入 細砂を主体としシルト分を多く混入する		1.15				3															
																		1.45	1	1	1	30								
2																		2.15					3							
											2.45																			
3											3.15					5														
	-2.76	4.20	4.20		暗灰				4.2m付近にφ20mm位の円礫混入		3.45	2	1	2	30															
																		4.15					8							
																		4.45	3	3	2	30								
5	-3.46	0.70	4.90		暗灰				シルト薄層状に挟む 粒子不均一 所々に微細砂ブロック状に介在		5.15					9														
																		5.45												
	-3.86	0.40	5.30															6.15					21							
											6.45	8	6	7	30		21													
7	-5.76	1.90	7.20		暗灰				腐植物少量混入 シルト薄層状に挟む		7.15					15														
																		7.45												
																		8.15					13							
8	-7.26	1.50	8.70		暗灰				シルトと細砂の互層状 10m付近に少量の貝殻片混入 11.35m付近シーム状にシルト挟む		8.45	4	4	5	30		13													
																		9.15					7							
																		9.45	2	2	3	30		7						
10					暗灰						10.15					7														
																	10.45	2	2	3	30		7							
																	11.15					9								
											11.45	3	3	3	30		9													
12											12.15					8														
											12.45	3	3	2	30		8													
13	-11.26	4.00	12.70		暗灰				13.4m付近細砂薄層状に挟む 15m付近貝殻片多く混入 17m付近貝殻片少量混入 20m付近貝殻片多く混入 含水少位。粘性大		13.15					3														
																		13.45	1	1	1	30		3						
																		14.15					3							
					暗緑灰						14.45	1	1	1	30		3													
																	15.15	1	1	2	30		2							
																	15.45													
16											16.15					2														
												0	1	1	30		2													

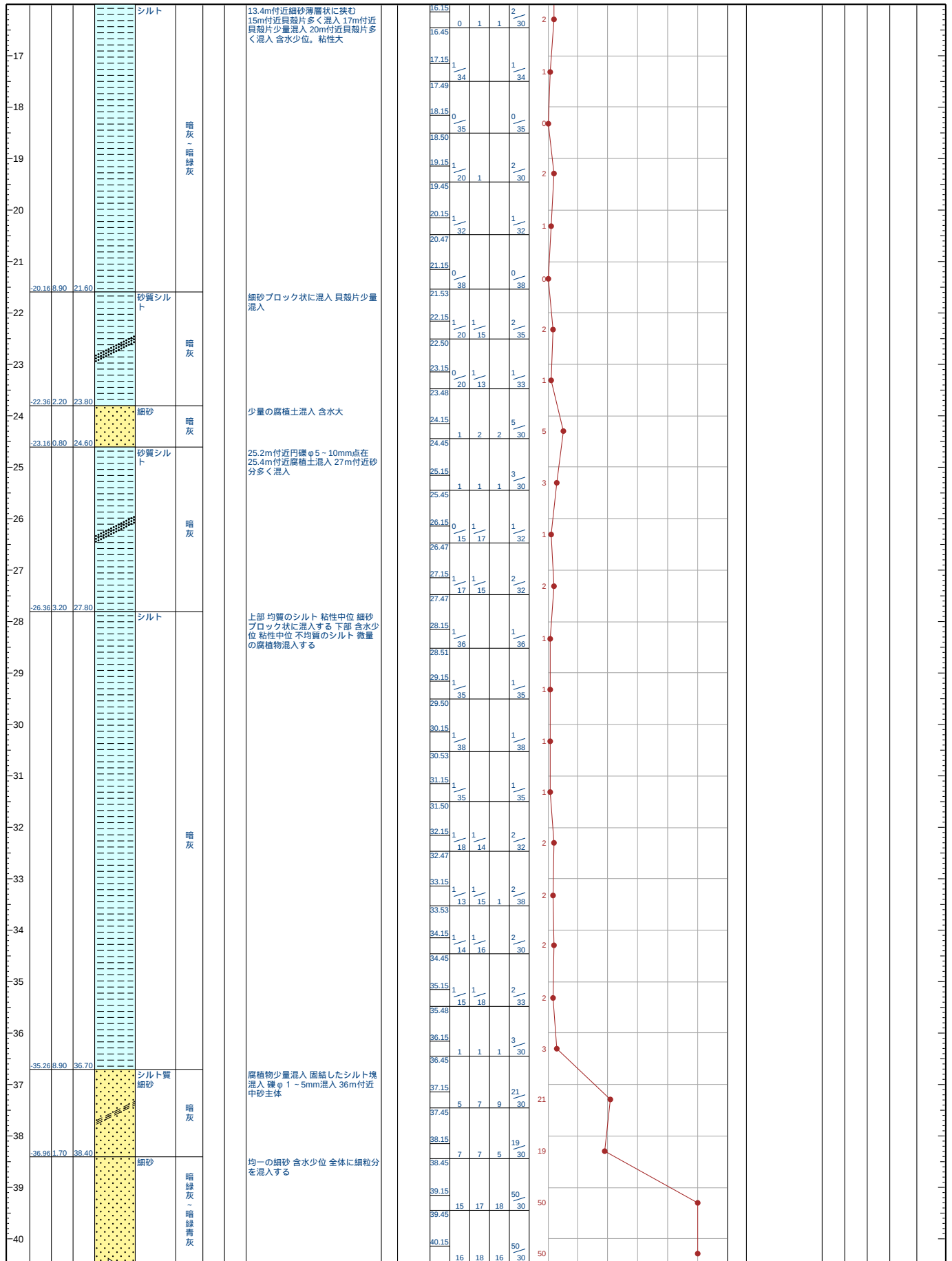
N

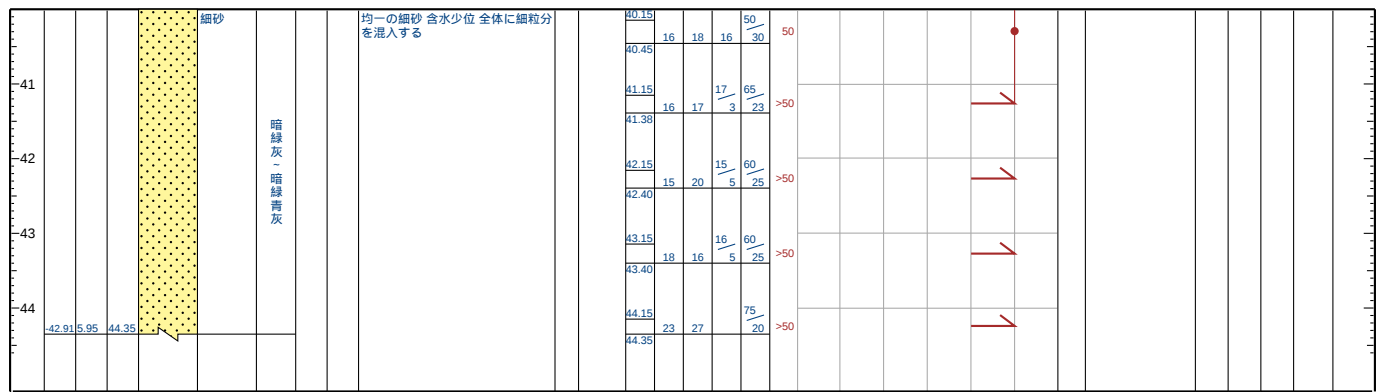
値

0	10	20	30	40	50
---	----	----	----	----	----

(m)					
-----	--	--	--	--	--

3					
3					
5					
8					
9					
21					
15					
13					
7					
7					
9					
8					
3					
3					
2					
2					





ボーリング柱状図②

調査名

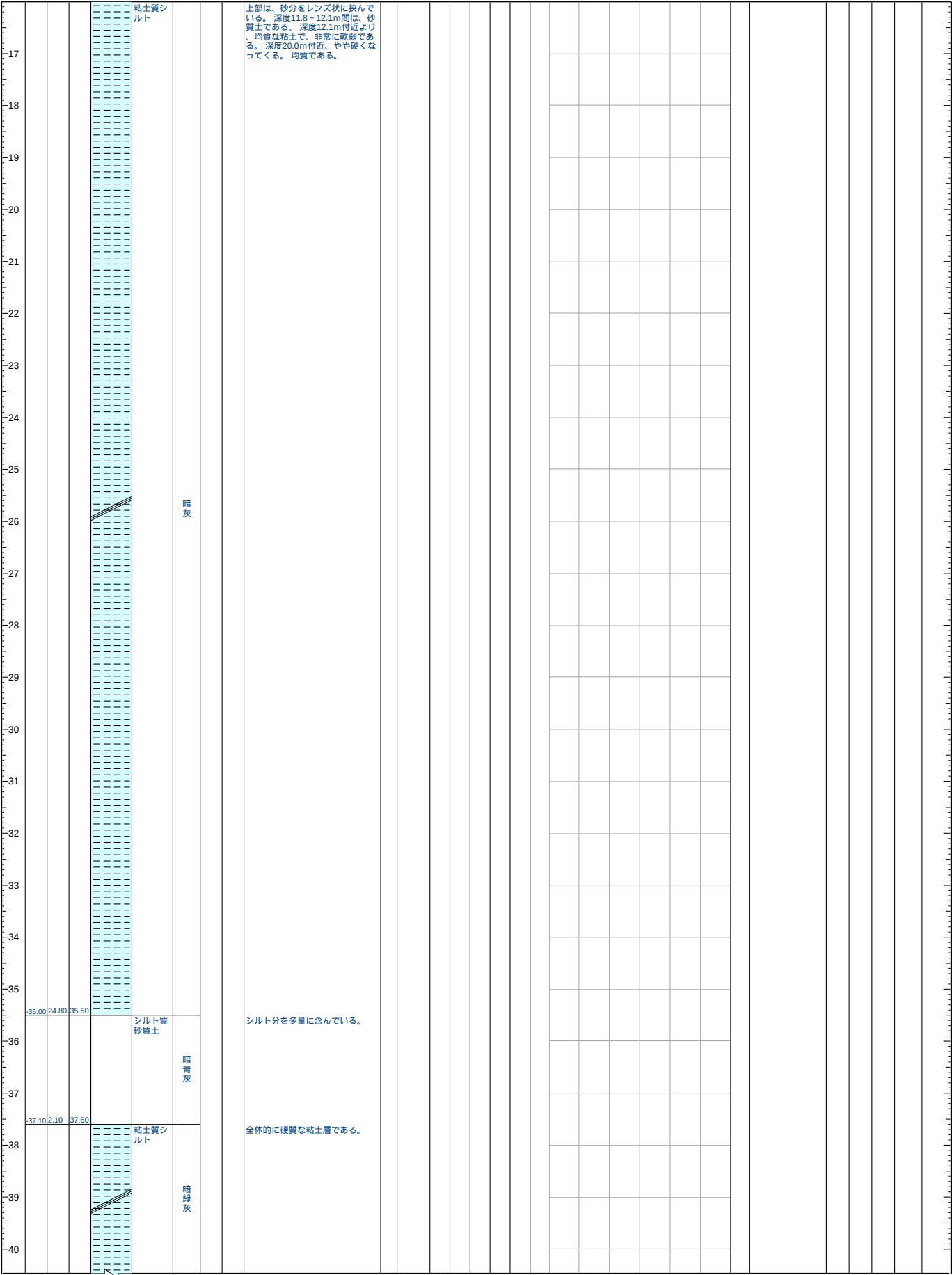
ボーリングNO.

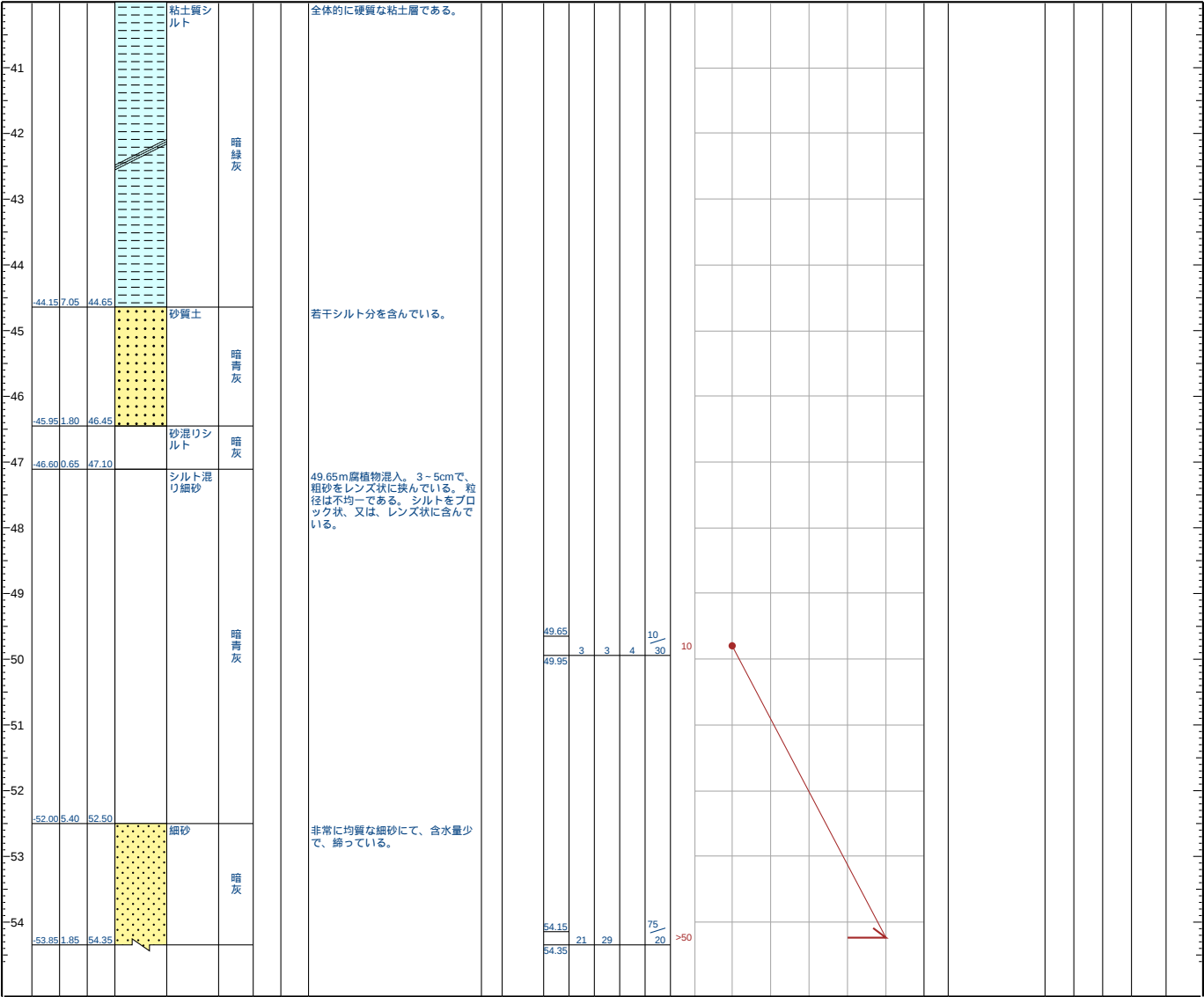
事業・工事名

シートNO.

ボーリング名				調査位置				北緯		35° 40' 14.43"			
発注機関						調査期間		1982/01/01 ~ 1982/01/31		東経		139° 54' 42.13"	
調査業者名				主任技師				現代場代理人		コ ン 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	0.5 m	180° 上 90° 下 0°	方 向 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 0°	地 盤 勾 配 鉛 直 90° 水 平 0°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具					
総掘進長	54 m					度	方 向	地 盤 勾 配	鉛 直	水 平	0°	0°	エンジン

[illegible]





ボーリング柱状図③

調 査 名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名		調査位置		調査期間		1998/03/01 ~ 1998/03/31		北 緯		35 ° 40 ' 12.91 "	
発 注 機 関				調査期間		1998/03/01 ~ 1998/03/31		東 経		139 ° 54 ' 46.63 "	
調査業者名		主任技師		現 場 代 理 人		コ 鑑 定 者		ボーリ ン グ責任者			
孔 口 標 高	1.61 m	角 上 90° 下 0°	方 向 北 0° 東 90° 南 0° 西 270°	地 盤 勾 配 鉛 直 90° 水 平 0°	使 用 機 種	ハンマ ー落 下用 具					
総掘進長	60 m	度			エンジン	ポン プ					

[illegible]

